

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名	はばたき21相談室				所管	総務部 人権・男女共同参画課		
	行政計画	事業NO.	234	計画事業名	男女平等参画			
事務事業の概要	長期総合計画体系	[基本目標] IV-1. パートナーシップの促進 [小 柱] (1)多様な主体が尊重しあえる地域づくり [施 策] ②だれもが互いに尊重しあえる社会の構築				事業の開始・終了年度		
	根拠法令等	法令(義務)	[法令等名]	男女共同参画社会基本法、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律、台東区男女平等推進基本条例				
	事業対象	制限なし						
事業目的	職場や日常の生活の中で悩み事を抱える女性を主な対象として、心のケアや法律に関する専門家による相談窓口を設けることにより、相談者の問題解決に向けての支援を図り、自立や社会進出を促していく。DVについて、相談から被害者の自立までを総合的に支援する。							
事業内容	① ころと生きかたなんでも相談:フェミニストセラピーの専門カウンセラーによる相談(面接/女性のみ・電話/どなたでも) ② 法律相談:女性弁護士による法律相談(面接) ③ たいとうパープルほっとダイヤル:非常勤相談員によるDVに関する相談(面接/電話)							
委託の有無	一部委託	委託内容	・「ころと生きかたなんでも相談」カウンセラー業務委託 ・一時保育委託					
補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (30年度)	26年度	27年度	28年度	
	活動指標	なんでも相談の枠数	回	880	894	903	907	
		法律相談の枠数	回	108	105	105	108	
	成果指標	なんでも相談の件数	件	500	641	605	474	
		法律相談の件数	件	85	85	85	84	
	決算額	(単位:千円)			5,299	10,247	11,474	
	事務事業コスト	(単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)		4,676	12,680	12,973	
			物にかかるコスト(物件費・維持補修費)		4,525	5,689	4,318	
			その他のコスト(扶助費・補助費など)		775	700	789	
			総経費		9,976	19,069	18,080	
財源項目	(単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)		17	0	0		
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)		0	455	752		
		一般財源(区負担額)		9,959	18,614	17,328		
前回評価から改善した事項	DV防止について広く理解が得られるように、デートDV防止に関する冊子の制作や子ども家庭支援センターと連携したパープル・オレンジリボンパッチの作成を行い、さらなる普及・啓発の促進を図った。							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	4	多様化する社会の中で、悩みを持つ女性は多く、相談内容も多岐に渡っている。DV相談については、庁内関係各課や警察等の関係機関と連携を図りながら、総合的に支援する必要がある。					
	効率性	3	弁護士及び心理カウンセラーに業務を委託することにより、相談者に対して、専門的なカウンセリングが行われている。DV相談については、支援を効果的に行うため、必要に応じて、弁護士や心理カウンセラーの相談に繋げている。					
	手段の適切性	3	DV相談については、相談を必要とする人が適切な相談が受けられるよう相談事業や相談窓口の周知に努めている。また、DV防止については、講座や啓発冊子等により、内容を工夫しながら意識啓発を図っている。					
目的達成度	3	相談者のニーズに合わせて、なんでも相談・法律相談・DV相談の各種相談の機会を提供することで、相談者の問題解決に繋がった。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)				評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
配偶者暴力相談支援センターとして、庁内関係各課や警察等の関係機関と連携を図りながら、円滑な事業運営に努めている。今後も、相談を必要とする人が適切な相談が受けられるよう相談事業や相談窓口の周知を図るとともに、DV防止に関する意思啓発に努める必要がある。					維持			